

様式-2      リ サ イ ク ル 阻 害 要 因 説 明 書 [ 詳 細 ・ 積 算 ( 当 初 ・ 変 更 ) 段 階 ]

1. 工事概要

発 注 機 関 名	一般財団法人 茨城県環境保全事業団	工事概要 上下水道整備工事(2工区) L=1503m 上・下水道開削工 L=1286.3m 下水道推進工 L=216.6m 上水道橋梁添架工 L=37.1m 諏訪梅林増圧ポンプ場 N=1箇所 下水道マンホールポン N=2箇所
工 事 名	(仮称)新産業廃棄物最終処分場 上下水道整備工事(1工区)	
施 工 場 所	茨城県日立市諏訪町地内	
工 期 ( 予 定 )	契約日の翌日から令和9年3月31日	
請 負 業 者 ( 変 更 時 )		

2. 建設資材使用予定      【新材を使用する理由は何か?】

新材使用の理由	建設資材の種類 土 砂 ( 購 入 す る 新 材 名 ・ 数 量 を 記 入 )	砕 石 ( 購 入 す る 新 材 名 ・ 数 量 を 記 入 )	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物 ( 購 入 す る 新 材 名 ・ 数 量 を 記 入 )
再 生 材 の 供 給 場 所 が な い			
再 生 材 の 在 庫 が な い			
道路管理者等の指示により再生材が使用できない			
再 生 材 の 規 格 が 仕 様 に 適 合 し な い そ の 他 ( 具 体 的 理 由 を 備 考 に 記 入 す る )	購入土(山土)・12313m3    埋戻し用砂・45m3	粒度調整砕石(M-30)・541t	

※再生材には現場発生材、工事間利用、による発生材及びストックヤード利用も含む。  
 ※土砂については、埋戻し、盛土、築堤、海面埋立等に新材(購入材)を使用する場合に記入する。  
 ※砕石については、路盤、基礎、裏込等に新材(クラッシャラン)を使用する場合に記入する。  
 ※アスファルト混合物については、舗装に新材(アスファルト混合物等)を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出予定      【建設発生木材等を焼却・最終処分する理由は何か?】

※ コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、必ず再資源化施設に搬出すること。

最終処分等の理由	建設副産物の種類 建 設 発 生 木 材 ( 最 終 処 分 場 名 称 ・ 数 量 を 記 入 )	建 設 汚 泥 ( 最 終 処 分 場 名 称 ・ 数 量 を 記 入 )	建 設 混 合 廃 棄 物 ( 最 終 処 分 場 名 称 ・ 数 量 を 記 入 )
夜 間 工 事 の た め 搬 出 先 が 指 定 で き な い			
再 利 用 で き る 現 場 が な い			
再 資 源 化 施 設 が な い			
再 利 用 で き る 規 格 に 適 合 し な い			
有 害 物 質 が 混 入 し て い る そ の 他 ( 具 体 的 理 由 を 備 考 欄 に 記 入 す る )			

※建設汚泥及び建設混合廃棄物については、現場から直接最終処分場へ搬出する場合に記入する。  
 ※建設発生木材については、現場から直接最終処分場へ搬出する場合及び現場から焼却のみ行う中間処理施設へ搬出する場合に記入する。

